



発行元：iP-U 事務局 T321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 宇都宮大学 Tel.028-649-5411 URL <http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/iP-U/>

デザインの復習

みなさんは、必修科目「イノベーティブデザイン入門」で、iP-U でいうデザインは、「問題を見つけて解決すること」ということを学修しました。選択科目「デザイン力実践」では『デザインのプロセス』を学修し、演習を重ね、自分だけの研究に取り組みました。

「デザイン・プロセス」とは、何らかの問題を発見し解決するまでの手順です。

最初にどんな問題を解決したいか考え、問題の背景調査を行った上で仮説を立てます。

次に問題解決の方法を考え、実行します。望ましい結果が得られるまで、解決法を考える【P】、実行する【D】、結果を評価する【C】、問題が解決しなければ新たな方針を打ち立てる【A】、という作業を繰り返します。（これは PDCA サイクルと呼ばれ、問題解決に至る最短ルートです）

「デザイン・プロセス」は、研究だけでなく、志望校を目指す受験勉強や、ある授業内容を理解しようとする勉強でも使うことができます。生徒会や部活動、大学での研究や社会に出てからの仕事、起業や人生設計においても、この仕組みを使うことができます。大切なのは、期待していた結果が得られなくても、そこから次の課題を見つけて実行し、望ましい結果が得られるまで諦めないことです。

iP-U の目的は、将来研究者やエンジニア、起業家やクリエーター、理数系教員になりたい、科学技術分野でグローバルに活躍したいという強い意欲のある人をトレーニングして、その夢の実現を応援することです。みなさんが「iP-U のデザイン力」を身につけることで、社会がどのように変化しても、自分の目標に向けて「デザイン・プロセス」をもって進むことができるのです。

デザイン・プロセスの図



【左】デザインの授業は、グループワークもたくさん。オンラインでグループに分かれ意見をまとめ、発表・質疑・評価まで行います。

【右】自分がオリジナルの研究を考えます。スライドは授業を通して何度も作り直し、プレゼンの方法も考えて発表します。